広報・利用促進事業

「幼児版生活力チャレンジ」

1. 趣 旨

幼児が身につけておくべき生活習慣・技術(生活力)について、幼児(主に年長児)が遊び感覚で楽しみながら体験できるプログラムを提供する。また、その記録を取り指標を作成することによって、園(所)や保護者に役立つ資料を得ることも目指す。

2. 事業の概要

(1)期日

実施期間 平成28年12月1日(木)~ 平成29年2月15日(水) ※教育事業等実施日及び平成28年12月28日(水)~平成29年1月4日(水)を除き、園(所)の希望で調整する。

①参加対象及び人数

各幼稚園·保育園·保育所 年長児

②参加状況

77F 17 (770			
No.	実施日	幼稚園・保育園・保育所名	実施人数
1	12月13日(火)	登米市中田保育所	1 9
2	12月16日(金)	一関市立厳美幼稚園	1 5
3	12月19日(月)	錦織保育園	2 8
4	12月20日(火)	栗原市立金成幼稚園・保育所	4 5
5	1月12日(木)	北上保育園	2 0
6	1月17日 (火)	栗原市立栗駒幼稚園	5 0
7	1月23日(月)	一関市立黄海こども園	1 4
8	1月24日 (火)	登米市立東佐沼幼稚園	9
9	1月25日(水)	一関市立室根こども園	1 6
1 0	1月26日(木)	一関市立真滝幼稚園	1 1
1 1	1月27日(金)	一関市立げいび幼稚園 1	
1 2	1月30日(月)	栗原市立一迫幼稚園	3 4
		合計人数	276

3. 企画運営のポイント

①生活力について以下のように整理し、それぞれの種目について子どもたちが楽しんで活動できるように工夫した。

項目	種目	項目	種目
【食】食事	① 配膳の仕方		① ケンケンパ
【及】及爭	② お箸の使い方		② くぐる
【住】掃除	① ほうき、ちりとりでの掃除	【遊び・運動】	③ ボールを投げる・とる
【注】1市际	② 雑巾がけ・しぼり	【姓の・連動】	④ 平均台を渡る
【衣】着脱	① 服(ボタン付き)の着脱		⑤ 紙を折る
【红】 有肬	② 靴(ひも付き)の着脱		⑥ はさみの使い方

②幼児期の特性をふまえ、「はなやマンになろう!」という動機づけやスタンプラリー形式での 実施等、子どもたち自身が最後まで楽しく、自ら進んで活動ができるように工夫した。

4. 日程

9:50~ 到着・準備

10:00~ 開始(全体集合)

「はなやマンになろう!」の説明、ゼッケンの着用

グループごと種目を体験 終わりのお話(全体集合)

11:00~ 片づけ・清掃

5. 主な活動内容



お箸の使い方



服(ボタン付き)の着脱



配膳の仕方



ケンケンパ

6. 成果と課題

(1) 成果

12園中4園が当所を利用しており、そのうち1園は平成28年度に幼児版生活力チャレンジで訪問した際に利用を希望して実現した。それは園の先生方から直接ニーズを聞き取ることができたからで、子どもたちに活動を提供しつつ、先生方とは直接やりとりをするという、双方にとって意義のある広報活動ができた。

(2)課題

広報活動なのでより多くの園を訪問することが理想であるが、人手、時間等をふまえて調整 する必要がある。

担当:企画指導専門職 島貫 織江